

ここから始まる新たな一歩。地域と生産者を活かす 小さな6次産業化のススメ



6次産業化セミナー



個別面談



実践販売

6次産業化、って何だ??

どうして6次産業化に取り組むの??

6次産業化に取り組むという”小さな一歩”を踏み出した
農業生産者の体験をもとに、農業生産者による6次産業化が持つ農業の
“でっけえ可能性”をみんなで考えよう!!

日時：平成26年2月10日(月) **参加無料**
14:00~17:00 (13:30開場)

場所：プラザおでって3階「おでってホール」
(盛岡市中ノ橋通一丁目)

※ 会場に無料駐車場はありません。できるだけ公共交通機関を御利用ください。

プログラム

第一部 (14:00~15:00) 農業生産者による6次産業化の取組事例

第二部 (15:15~17:00) パネルトーク「小さな6次産業化のススメ」

※ 終了後、交流会を開催します。(事前申込制、参加費お一人様4,000円)

主催：盛岡市

協力：岩手志援株式会社、盛岡市農業振興連絡協議会、盛岡市認定農業者協議会

パネリスト紹介



千葉 茂 氏

一関市出身のデザイナー。「ブック・オフ」など企業ロゴ・マーク制作や、ブランド構築支援などを手掛ける。



工藤 路実 氏

盛岡市社会福祉事業団販路拡大支援コーディネーター。「もりおか福祉ブランド」の推進に日夜奔走している。



吉田 和裕 氏

盛岡市三本柳在住の農家。脱サラして十数年「本物の美味さを子供たちに」をモットーに餅菓子製造販売に取り組む。



高橋 久祐 氏

盛岡市外山森林公園管理人 LOVE きのこ。本州最寒の地、藪川の魅力・味覚を発信し続けるアイデアマン。



山田 賢二 氏

東京板橋区・赤塚一番通り商店街理事。家業製菓店のパテシエで洋菓子を追求。商店街に6次産業化を持込だ張本人。

[コーディネーター]



鈴木 勝美 氏 (岩手志援株式会社代表取締役, 東北農政局 6次産業化プランナー)

埼玉県出身、農家のせがれ。岩手県食のプロフェッショナルチームアドバイザーとして平成12年から県内の食産業事業者の商品開発や販路拡大を支援。自身も農家であることから特に農業者等による6次産業化の必要性を痛感し、その支援に東奔西走の日々。平成23年、盛岡市に岩手志援株式会社を設立し、本市をはじめ県内の特色ある農産物等を首都圏で定期的に直接販売する「アンテナショップ」を展開中。

■農政シンポジウム開催趣旨

「高齢化」、「担い手不足」、「TPP 交渉」……。巷では、農業を取り巻く環境の厳しさが伝えられています。しかし、農業生産者は、私たちの「食」だけではなく、生活環境や慣習などといった「地域」を支えていることを見落としがちです。

今回のシンポジウムでは、農業生産者による6次産業化について、実際に取り組んでいる農業生産者等が自らの体験を発表します。農業生産者による「小さな6次産業化」の積み重ねは、これからの農業や食、あるいは地域のあり方にどのような効果をもたらすのでしょうか？

それぞれの立場で考える機会にしていいただければ幸いです。

盛岡市農政シンポジウム (平 26.2.10) 参加申込書

申込期限：平成26年1月30日 (水)

申込先
F A X



019-653-2831

盛岡市農林部農政課 松田あて

所属	役職等	名前	シンポジウム	交流会	連絡先
			出	出	電話：
			欠	欠	メール：
			出	出	電話：
			欠	欠	メール：

注) 交流会の参加費は、お一人様4,000円です。